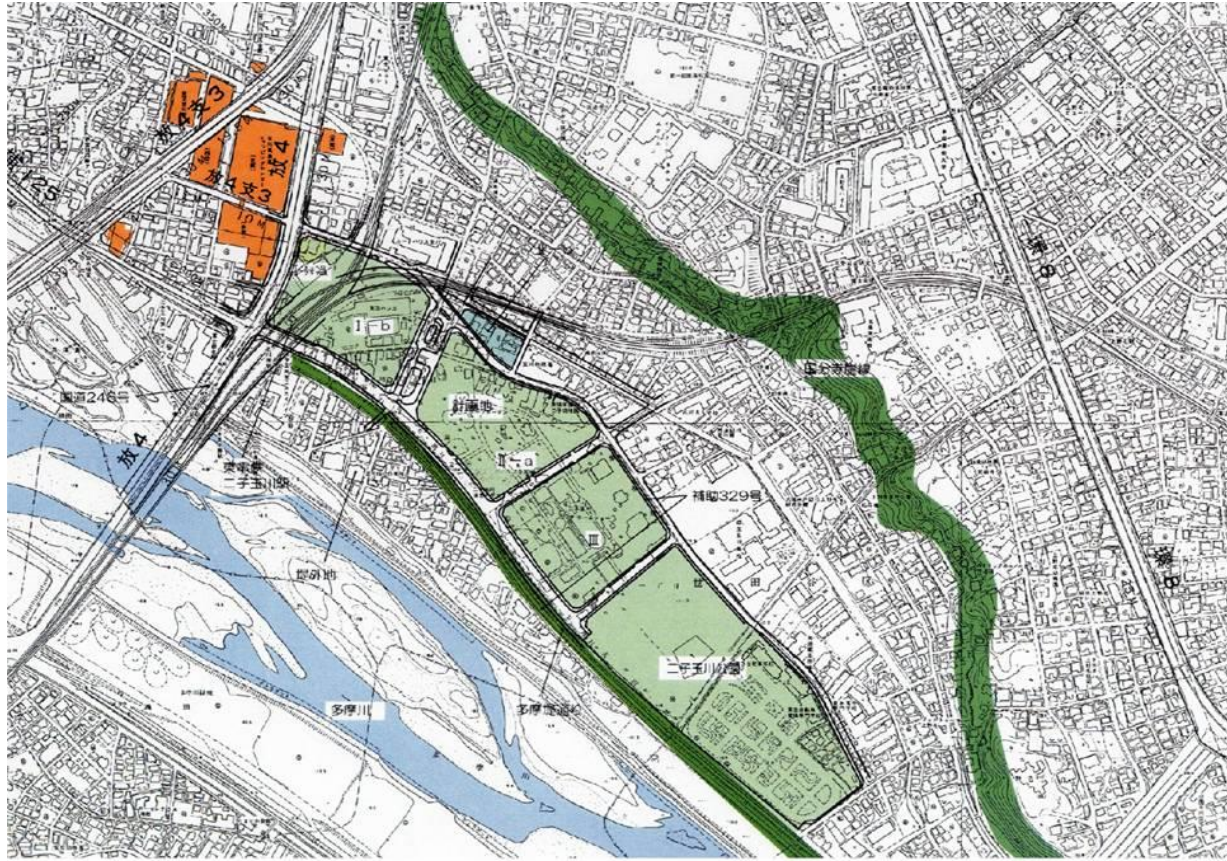


二子玉川ライズ・二子玉川公園における LEED ND予備認証取得について

東急株式会社
ビル運用事業部 事業推進グループ

二子玉川の歴史—歴史と街のゾーニング



計画地周辺



玉川高島屋（昭和44年開業）



多摩川での水遊び（昭和36年）



玉川渡船と玉川堤上の玉泉亭



松林と玉川電気鉄道（明治末期）



二子玉川遊園地（昭和36年） 昭和60年閉園

都市・建築デザインのコンセプト

都市と自然の堺に位置し、
豊かな自然環境を有する二子玉川の立地特性を尊重し
自然と都市が共存する街として都市・建築デザインのテーマを設定
「自然／都市」

①地域の特性を生かした風景づくり

- ・多摩川・国分寺崖線からの眺望の配慮
- ・「水と緑と光」をキーワードに景観上の特性を出す
- ・東京の玄関として、新たな都市のスカイラインを形成

②二子玉川の歴史を尊重した風景づくり

- ・歴史的な二子玉川の風景の再構築
- ・時間的な変化を演出



事業による新旧比較

<国道246号線(駅前)>



<旧・交通広場>



<旧・駅前通り(駅へ)>



<旧・駅前通り>



街区全体の様子（着工前）



街区全体の様子（事業完成後）

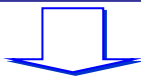


事業経緯

2000.06 都市計画決定



2003.08 第1期・第2期での段階施行 決議（準備組合総会）



【第1期】

05.03 再開発組合設立



07.03 権利変換計画認可



07.04 着工



10.05 マンション入居開始

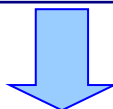


11.03 グランドオープン



【第2期】

05.08 総合まちづくり協議会発足



基本計画・検討、各所協議

09.04 準備組合設立

09.11 事業計画（案）・定款（案）への同意

09.11 組合設立認可申請



10.06 組合設立認可

10.07 組合設立

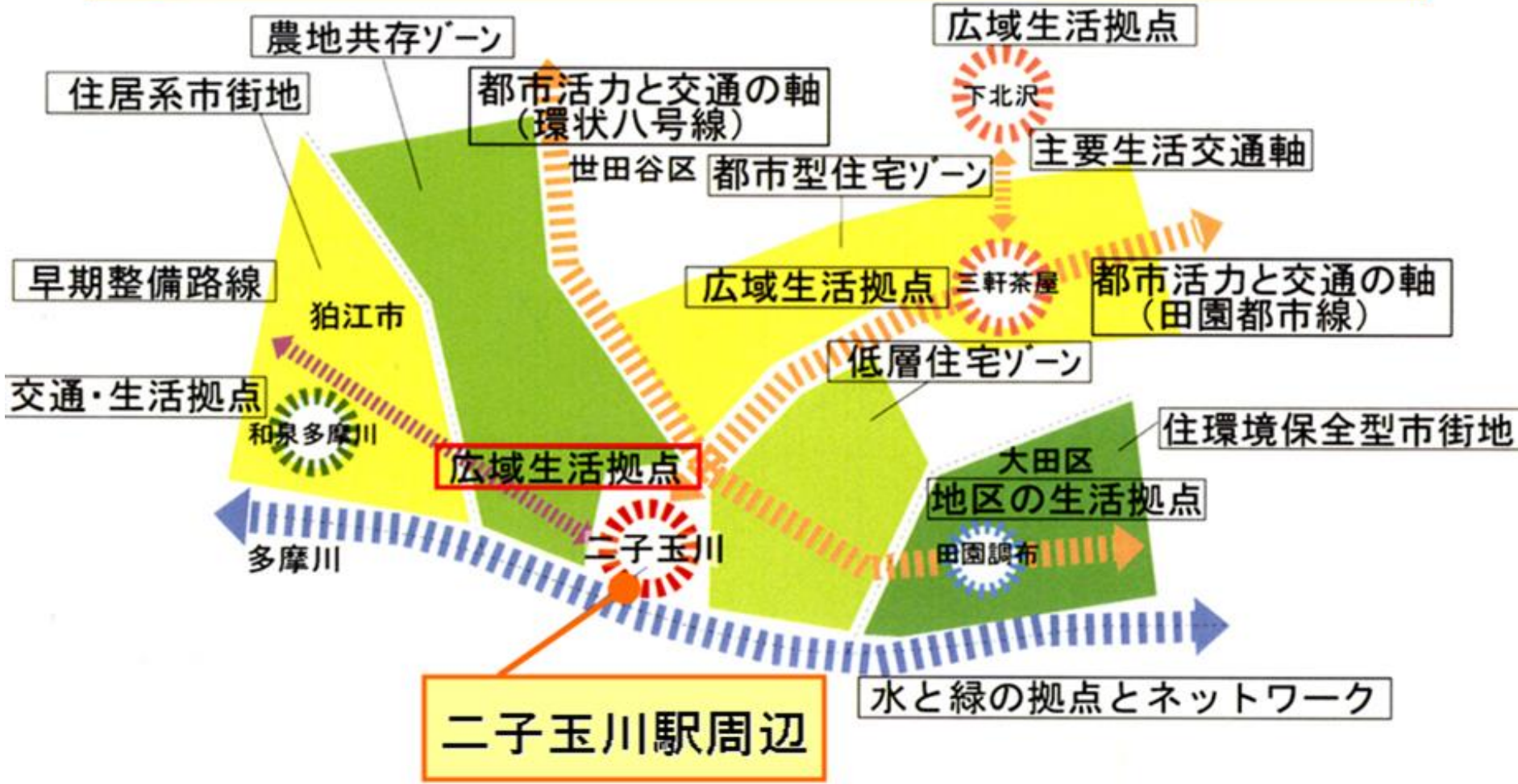


12.01 着工

15.04 竣工予定

広域生活拠点（世田谷区都市整備方針）

・二子玉川駅周辺地区は三軒茶屋、下北沢と並び広域生活拠点として位置付けられ古くからの賑わいを大切にし、今後駅周辺地区の再開発等により商業施設や文化、コミュニティー施設が拠点的に整備され、さらに中心性を高める地域



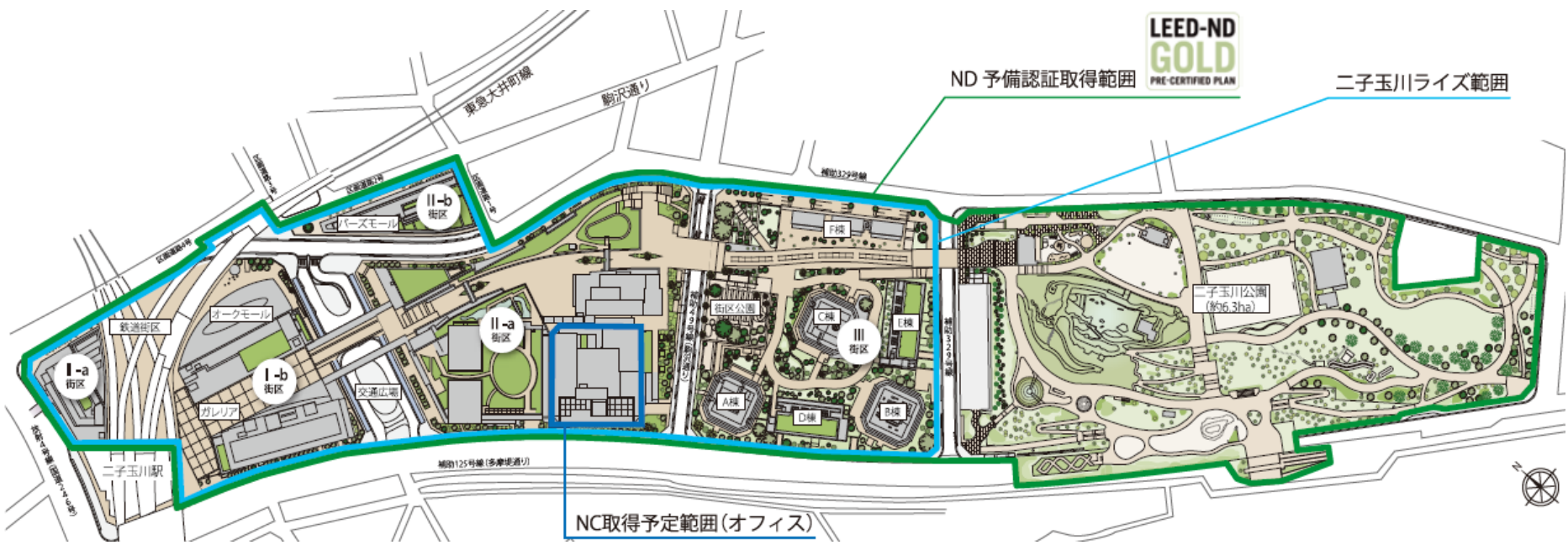
都市計画内容とNDの範囲



都市計画の概要図



再開発事業施行区域



LEED ND取得の意義

①対外的アナウンス



②インナー向けアナウンス



1. 対外的アナウンス

①客観的な評価による実証

国際的に信頼性の高い認証により、これまでの街づくりの取り組みを
実証することができる。

②街としての環境配慮のPR

持続可能性を保持し、自然環境の保全、生活の質、人々の健康の向上を
実現していることを、世界にPRして、国際的な認知度向上に寄与する

※NDは日本初

③街のブランディング

PRにより街のグレードを上げ、ブランディング化を図ることで、
地域の商業やビジネスの活性に寄与する。

2. インナー向けアナウンス

①関係者の環境意識向上

PR活動（イベント等）を通じて地域住民、入居企業、就業者、来街者に
対し、環境配慮への意識付けができる。

FUTAKO TAMAGAWA
rise